

- 問1 律令制において、中央から派遣された国司のもとで、現地の有力な豪族が任命された役職を何という？
- 問2 大化の改新以降、土地や人民はすべて国家のものであるとした原則を何という？
- 問3 元明天皇が藤原京から都を移し、奈良時代が始まった年号は何という？
- 問4 奈良時代、聖武天皇が仏教による国家の守護を目指して、国分寺の総本山として都に建立させた寺院は何という？
- 問5 郡司が行政に携わった、大宝律令などに基づく国家体制を何という？
- 問6 唐の進んだ政治制度を取り入れ、戸籍に基づき天皇を中心とした強力な国家体制を整えるための法体系を何という？
- 問7 聖武天皇の時代に奈良を中心に栄えた、唐や西アジアの文化の影響を受けた国際色豊かな文化を何という？
- 問8 『日本書紀』で、神代から歴史が記録されている最後の天皇は誰？
- 問9 奈良時代の仏教文化を象徴する建造物で、西アジアの品々も収められている有名な寺院を何という？
- 問10 天皇を中心として、国司や郡司などの仕組みを整えて全国を支配した国家体制を何という？
- 問11 奈良時代、租庸調の税を納める際に、荷物の内容や送り主などを記すために使われた木製の札は何という？
- 問12 743年に出され、開墾した土地を永久に私有することを認めることで、土地の私有化を広めた法律を何という？
- 問13 シルクロードを経て伝わった宝物や唐の工芸品が収められ、現在も東大寺にある施設は何という？
- 問14 東大寺にあり、当時の国際色豊かな宝物が数多く収められている施設を何という？
- 問15 正倉院で見られる、三角材を組み上げて湿気を防ぐ建築様式を何という？
- 問16 人口増加により不足し、開墾のきっかけとなった、政府が農民に与えた土地を何という？
- 問17 律令制において、郡の長として地方の政治を担った有力者を何という？
- 問18 710年、現在の奈良県に建設され、奈良時代の政治の中心となった都を何という？
- 問19 遣唐使の船が日本から中国へ向かう際、多くの遭難者を出した荒れる海域を何という？
- 問20 班田収授法によって、国が戸籍に基づいて6歳以上の男女に分け与えた土地のことを何という？
- 問21 743年に発令され、新しく開墾した土地の永代私有を認めることで、土地の私有化を推進した法律を何という？